

館報
清内路

第204号

発行：清内路公民館
広報部
印刷：南信州新聞社

上清内路諏訪神社奉納煙火

上清内路煙火同志会 原 英

新型コロナウイルスの感染状況が心配される中、十月六日に上清内路諏訪神社の奉納煙火が行われました。昼間の準備の時は小雨も降り、天気も心配されましたが、夜になると気温も下がり肌寒い中での花火でした。三年ぶりに一般の人も人数制限をして入場できました。仕掛け花火もコロナ前と比べると縮小でしたが打ち上げ花火も少々ありました。来年以降どんな花火が奉納できるか楽しみです。



メリーゴーランド



棚火



大尺車 (阿智家族 星乃ももか)

下清内路諏訪神社・建神社奉納煙火

下清内路煙火有志会 櫻井 真紀

十月十五日、下区奉納煙火が行われました。今年も昨年と同様地域の人のみ観覧可となりましたが、ネットでもライブ配信をしてくれたり、地域の子どもたちにもおいに参加してもらいました。有志会だけでなくみなさんでお祭りを盛り上げることができたと思います。



大三国の鎮葉の様子 (左 里香さん 右 真紀さん)

昨年私は妊娠・出産が重なったため参加できず、寂しい思いをしました。今年は絶対やりたいと思い、主人に協力してもらい擦りの作業は一日交代で行かせてもらいました。協力してくれ



大三国の下できおう有志会員

たことに感謝しています。

そして、江戸時代から続く下清内路奉納煙火の長い歴史の中で、初めて女性が当日の大三国を詰めることとなりました。いつかは詰めたいと思っていました。いつかから入った男性会員はどんどん詰めていくのに…と、悔しい思いをしたこともありました。

当日、実は詰めることよりも三國柱に登ることに緊張していました。しかし、同じように諏訪神社の大三国を立派に詰め、柱に登り、最後までやりきった後輩の里香の姿を見て腹をくくりました。

自分の番。

ドキドキしながら柱を一段一段ゆつくりと上まで登りました。妙に落ち着いていました。そして登りきると、そ



サトシ?
松茸取ったぞー!



今年も火車には
面白い絵が…

ここには柱を登った人しか見られない景色がありました。夜ということもあり慣れ親しんだ境内がまた違って見えました。一緒に詰めてくれた煙火長の肩を借り、無事に奉納できました。

課題はまだまだたくさんあるしここで満足は全然していないけど、全てが終わり、一緒に頑張ってきた里香と抱き合ってやっと終わったーという開放感と張り詰めていた緊張が解かれ、涙がこぼれました。次は里香と詰められるようにもっと努力していかなければいけないし、新たな目標もできました。まだまだ頑張っている女性たちが他にも控えています。負けられないし当たり前前に女性が詰めていけるように繋いで行かなければいけないと感じました。感謝を忘れず今後に繋げていけたらと思います。

清内路文化祭

清内路地区公民館長

櫻井 良充



十一月三日清内路プラザにおいて、法政大学特任教授陣内秀信先生をお招きして、都市と農村の交流（イタリアテリトリーオ戦略）公演会を行いました。

先生が実際にイタリアに行き、調査地域との触れ合いの中で、農村部が場所と違いますが、昔からの建造物。特産・伝統野菜等を利用して、地域の活性化を図った事例を話していただきました。清内路地区にも建造物・伝統野菜等を利用することにより、清内路地区や阿智村全体の発展に繋がると感じました。今後、地域一丸となって発展のための礎となれば、大変うれしく思います。機会があればこのような講演会の開催を計画したい。



清内路小学校。保育園運動会。

保育園運動会

清内路小学校教頭 熊谷 志帆

令和四年度清内路小学校運動会。地域との合同開催に向けて検討しましたが、コロナ禍を鑑み、地域との合同開催は叶いませんでした。

子ども達には、「コロナ禍で手さぐり状態になる部分もあるが、みんなで見守りを出し合い、多くの工夫をし、自分の精一杯を出せるような運動会にしよう」そんな話をして学習をスタートさせました。

運動会ならではの玉入れは勝利するための工夫が凝らされ、長い棒をダイナミックに回しながら走りぬく「清内路花火」。お互いを認め合う精神についても考えた「ツバメダンス」。仲間との協力や信頼が結集した「全校リレー」。保育園児さんからの声援にも励まされ、幼い姿に成長した自分を重ねる児童もいて、温かな運動会になりました。

協力、工夫、議論…晴れ晴れしい思い、悔しい思い、転んだ痛さ、一生懸命やっても思い通りにいかないこと…真つ青な空にはためく万国旗が子どもたちの様々な姿を称えているように思える運動会でした。



来年の新1年生 元気に!!



清内路花火 タイミング良くジャンプ!!



ツバメダンス!



保育園もダンス!



カメラマンいっぱいです



清内路保育園

運動会楽しかったね!!
五月に散歩で下清内路神社
に出かけ、「キユウ玉」とい
う玉を発見。キユウ玉にバ
ワシールを貼ろう!!と色々
な運動遊びに挑戦しては、力
を溜めてきました。運動会当
日は、今まで溜めてきた力を
存分に発揮し、楽しく参加す
ることができました。家族や
小学生のお兄さん、お姉さんに応援し
てもらい、どの子どもともいい表情を
していました。
運動会を終え、逞しくなった子ども
達の今後の成長が楽しみです。

ません。比較的安定した価格がついて
いますので清内路のような山間部で獸
害の多いところでは面白い商品だと思
います。遊休荒廃農地も借りて少しず
つ活動していますが、働きながらだと
中々管理が出来ないので悩みです。
現在、七名で活動しています。仲間
を随時募集中です。興味のある方がい
ましたら清内路振興室(46-2001)まで
ご連絡をお願いします。



清内路小学校
の校章にも使
われているベ
ニマンサクを
中心に出荷を
行っています。
花木はコロ
ナの影響をあ
まり受けてい



清内路の花
木で少しお小
遣い稼ぎをし
ようと思つて
活動を始めて
十年になりま
した。特別大
きな進展は
ありませんが、

清内路花木邑
頑張ってます

七月十七日に清中プラザでフリー
マーケットを開催しました。生憎の天
気でしたが、百二十五人も来場者が
ありました。
雑談から始まったこの企画ですが、
沢山の地域の方々が快く協力してくだ
さり、当日も二十三人もの方がスタッ
フとして関わっていただき、改めて地
域の良さを感じ、とてもありがたく思
いました。



清内路自治会報

おおまき



リニア関係の工事等について

自治会長 櫻井 弘志

リニアの最近の状況について報告します。現在村道1-20号線の拡幅について調整中です。また、黒川橋入口より100m位の工事について一部工事が始まっています。

その先の対岸へ渡り洞根地区へと渡っていきませんが、迂回路の橋等の設計に手間取っています。石割及び古屋敷地区の水道を含む工事が次の工事と計画されていますが、詳細が決まり次第清内路地区民へ説明会が村より行われます。

クララ沢の埋め立てについては現在、岐阜大学の先生にも加わっていただき、問題点等J.Rに対して質問を投げかけており村及び対策委員会で検討し地元説明会へ持ち込む予定となっております。この問題については賛否両論ありますが、地元に禍根を残さぬよう進めていかなければならないと思います。皆様も他人事でなく当事者としてご協力をお願いします。



環境整備作業

生活環境部長 櫻井 嘉治

本年七月に実施しました環境整備に多数の方が参加され、途中から雨が降り出したにも拘らず、精力的に作業をして下さりありがとうございました。怪我をした人がいなかったことはまず良かったです。

来年も多数の方の参加を期待しますので、よろしくお願いします。

なお、環境整備につきましては、日頃から家、畑等の周囲の草刈り、樹木の剪定等を行ってもらいたいと思います。私はあまり他人に言える立場では

ありませんが、問題となる点は、一人暮らしの高齢者の家、空き家の周囲の草刈りです。隣近所同士で協力、組内で援助し合って、環境整備に留意していただくと良いかと思えます。

空き家の会視察報告

会長 野村 和男

清内路空き家の会では、十月二十四・二十五日の二日間奈良県橿原市にある、特定非営利活動法人空き家コンシェルジュの視察を行いました。平成二十五年設立会員二十名で法律の専門家などで構成されている団体で職員は十九名、奈良三十九市町村で活動されています、また、県外にも事務所開設予定が有るそうです。

創立者の有江さんの自身の体験から空き家活用に法的な部分に幾つもの手続が必要である事からNPO法人の立ち上げに至った経緯があるとお聞きしました。

清内路空き家の会との違いは、NPO法人で生業として活動している事です。賃貸契約は所有者と入居者の間にNPO法人が貸主となり家賃回収を行います。賃貸所有者と入居者のやり取りは基本的になく、所有者と入居者直接会うことがない、遠方に住んでいても安

心でき、賃貸物件が百五十軒程あるが滞納はないそうです。

今回の視察では空き家の案内は法的な部分には注意が必要で知識を身に付けることが大切となる。賃貸で持ち主が何時でも立ちよれる部屋を一部屋作る、仏壇などあっても良い、現に事務所にも仏壇がありました。荷物も一部屋にまとめて置けば良い。またDIYのイベント開催で参加者を募集して次に繋ぐ方法もある。



春夏秋冬現地に足を運ぶ方が定住を本気で考える方であるなど、空き家コンシェルジュと清内路空き家の会との違いこそあれ共通する部分もありました。今後もボランティアとして空き家の会が行政と協力して地域の活性化に繋がれば良いと感じました。

清内路かぼちゃ保存会の活動

ノエル洋菓子店 代表 宮澤 忠



清内路かぼちゃを紹介していただき、包丁を入れてみたところ、その色の綺麗さに驚き、糖度が高く皮も薄くてお菓子づくりには最高のかぼちゃだと思いました。初めて清内路かぼちゃと出会ってから十年ほどになりますが、毎年使わせていただいています。

種まきから鉢上げ、畑づくり、定植、収穫など、年に何度か声をかけていただき、畑に入って保存会のみなさんと一緒に作業をすることもでき、大切に育てられていることも知りました。

畑の隣には出づくりの家も残っていて、ずいぶん前の話ですが、阿智高校に通っていたころに聞いたのはこのことだったのでと思い出しました。清内路かぼちゃなど伝統野菜を通じて、

清内路の地域性・文化なども大切にしていきたいと感じました。

※ノエル洋菓子店さんでは清内路かぼちゃを使ったプリンやシフォンケーキを販売していただいています。是非、お買い求めください。併せて、船橋屋さんのかぼちゃ餅パイも人気です。アップロードのみ販売です。

南信州阿智村清内路煙火等資産化事業報告会開催



九月三日に、鼎文化センターにおいて、平成二十九年度から三年間にわたり清内路の手づくり煙火を中心とした、

南信州の煙火文化の記録事業の成果について報告会が行われました。

開催にあたり多くの関係者の皆様が何度も検討を重ねてくださいました。開催の決定もコロナの影響で何度も延期となりこのまま開催できずに終わっ



てしまうのかと思うような状況もありましたが、このように開催にできましたこと、関係されたすべての皆様に感謝申し上げます。

当日は清内路が大好きな西村容子さんの素晴らしい司会、櫻井弘人さんから煙火の歴史についての講演、そして、上清内路・下清内路それぞれの奉納煙火への取り組みが丁寧に説明されました。

座談会では、長年花火づくりに関わっている櫻井三也さん、下清内路で勢いある女性陣を代表して櫻井里香さんが、花火を見て移住を決断した伊東亮さんがステージを盛り上げて下さいました。三人とも煙火に携わってきた環境は色々とは違いますが、花火への思い

や将来に向けた意気込みを緊張しながら語って下さいました。

報告会を通して、清内路が全国に誇れる手づくり花火の技術を改めて確認し、後世にどのように伝えていくことが出来るか考えさせられる時間となりました。清内路に住んでいれば誰もが花火を好きなわけではありません。担い手不足は人口の減少とともに多くのお祭りで課題となっている問題です。それでも、花火が無かつたらやっぱり寂しいと思います。

時々、このような機会を持つて立ち止まって考えることも大切だな、また色々な人に知ってもらうことも大切だなと感じた報告会でした。



集落支援たより

清内路地区の集落支援員の原司です。自分は「清内路に仕事を作る」ことをテーマにしております。その第一弾として八月より清内路の困りごとを解決するサービス「セイナビ」をスタートしました。

スマホやパソコンの使い方や草刈り、買い物代行など依頼をいただいております。セイナビを始めたことで今まで自分が関わることのなかった地域の方々と交流する機会にもなっているのでもとても嬉しいです。自分一人では解決できない事は専門の方や青年会の人たちに協力してもらっております。

こういった地域の人たちが気軽に利用できる仕組みが今後も清内路に残っていくよう取り組んでいきたいと思っておりますので、困りごとなどお気軽にご相談ください。

セイナビ Tel 0265-49-8748

清内路 LINE 公式アカウント



友だち追加をお願いします！
LINEの友だち追加から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください
@424ieuvm

おめでとう うぶごえ



野村 香音ちゃん
かのん

「金木犀が香る時季に生まれて来てくれました。二人のお兄ちゃん達に負けないうように逞しく育ってね」



本柳 灯ちゃん
ともしる

みんな仲良のびのび育ってね。皆様よろしくお願ひいたします」



那須 雨汰くん
うた

「健やかに育ってください」

櫻井大輔さん風越マラソン第3位!!



十月二十三日に開催された第六十八回風越登山マラソン大会に櫻井大輔さんが出場し、登山マラソンの部五十歳以上男子において見事第三位に入賞しました。

清内路の人びと



SDGsの世の中にツギ、マンガもリユース版です

戸籍の窓

十二月一日現在 清内路(阿智村)

人口 512人 (5,904人)
世帯 212戸 (2,268戸)

〇うぶごえ

- 本柳 灯 (寛人・恵)
- 那須 雨汰(有輝・千尋)
- 大竹 一花(一輝・裕子)
- 野村 香音(龍雄・南子)
- おくやみ

- 櫻井美和子(95) 原 みちほ(91)
- 櫻井 立也(82) 真鍋 治子(94)

編集後記

皆さんはコロナで忘年会自粛、新年会も自粛でしょうか。コミュニケーション出来ないとなつちやいそう悲しいですね。マスクしていると素顔も分からず…。外して会ったら「どち様？」なんて事も(笑)

人の顔って半分から下で印象大きく変わりますよね。是非、zoomやる時くらいはマスク外しましょう。

- 公民館広報部 櫻井佑介 原 恵子
- 自治会総務部 櫻井 晃 原 真弓
- 櫻井大輔 原 政道